



小平市立上宿小学校



令和3年9月22日
会長 羽根田 厚子
校長 内藤 章

東京都型学校運営協議会だより No.1

上宿小学校では、地域と連携しながら教育活動を進めていく取組をしています。令和4年度からコミュニティ・スクールの指定を受け、この先もよりよい教育を継続していけるようにしていきたいと考えて検討をしています。今年度はその準備の期間として、「東京都型学校運営協議会」を設けて、年6回の話し合いを行っています。

6月12日の第2回協議会において、会長、副会長が決まりました。どうぞよろしくお願いいたします。

令和3年度 小平市立上宿小学校 東京都型学校運営協議会委員

会長	羽根田 厚子 (地域教育 CO)	副会長	須山 直美 (地域教育 CO)
委員	宮崎 和美 (学識経験者)	下條 隆久 (交通安全協会理事)	
	藤森 英明 (地域有識者)	澤田 晃 (地域防災部会会長)	
	菊地 ゆみ (青少対会長)	石破 正恵 (放課後子ども教室 CO)	
	竹内 よし子 (民生委員)	岸 福恵 (学校支援ボランティア)	
	米持 淳一 (副校長)		



CO: コーディネーター



コミュニティ・スクールって何?

コミュニティ・スクール、略してCSです。



学校運営協議会を設置した学校です。これからの学校は「開かれた学校」からさらに一步踏み出し、地域でどのような子どもたちを育てるのか、何を実現していくのかというビジョンを共有して地域と一体となって子どもたちをはぐくむ「地域とともにある学校」が求められています。

小平市でも平成19年からコミュニティ・スクールを導入し順次増えてきています。

学校運営協議会の機能 (小平市では学校経営協議会としています)

学校経営の基本方針の承認を行う。

学校運営について意見を述べることができる。

教職員の任用について意見を述べることができる。

学校経営について協議すること

教育活動に協力すること



コミュニティ・スクールのメリットは?



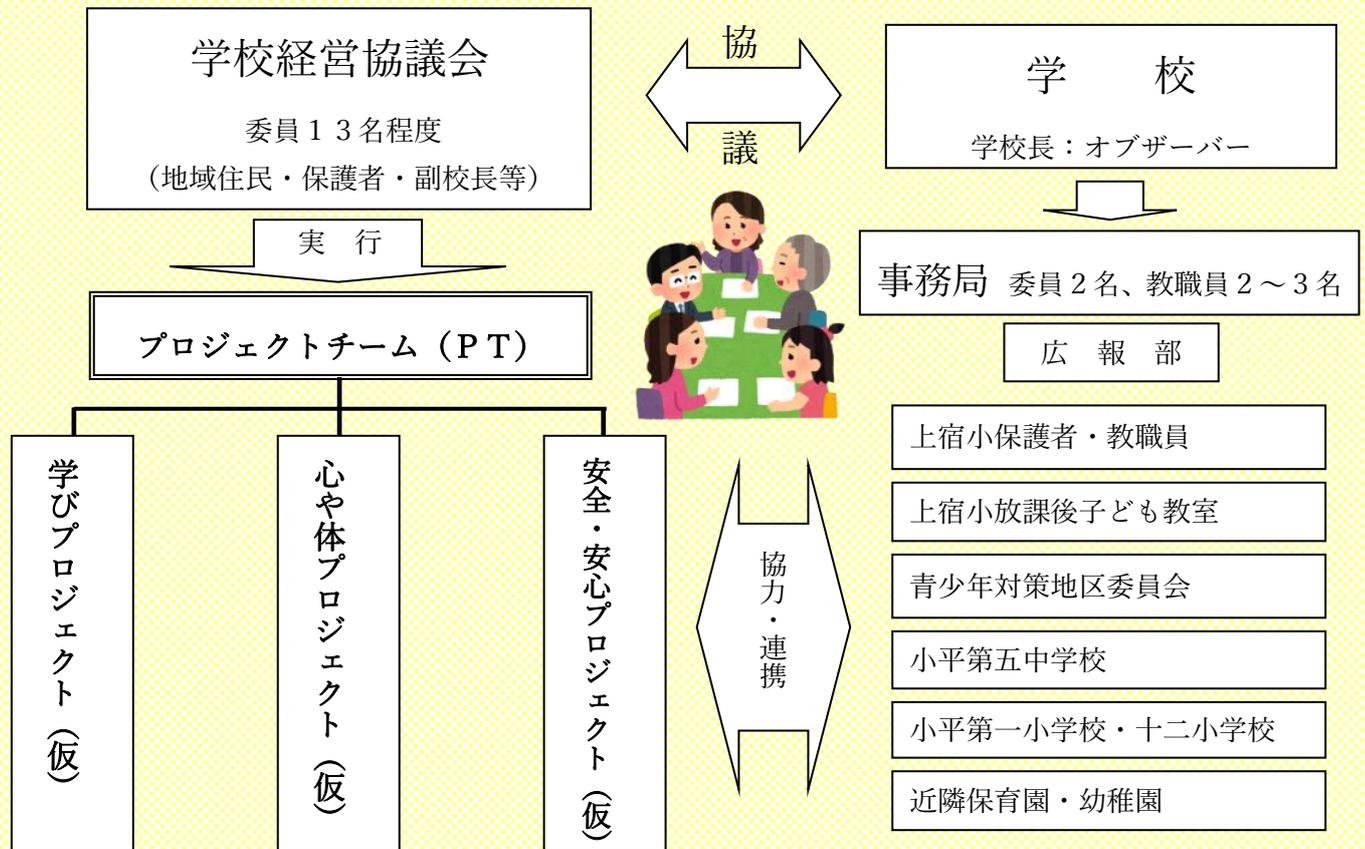
地域みんなで子どもたちのために!

- 教育活動への協力者が増え、子どもたちの学びが広がります。
- 教員の異動があっても、よい教育活動が引き継がれていきます。
- 学校と保護者・地域が思いを共有してより開かれた学校となり、保護者・地域のつながりが深まります。



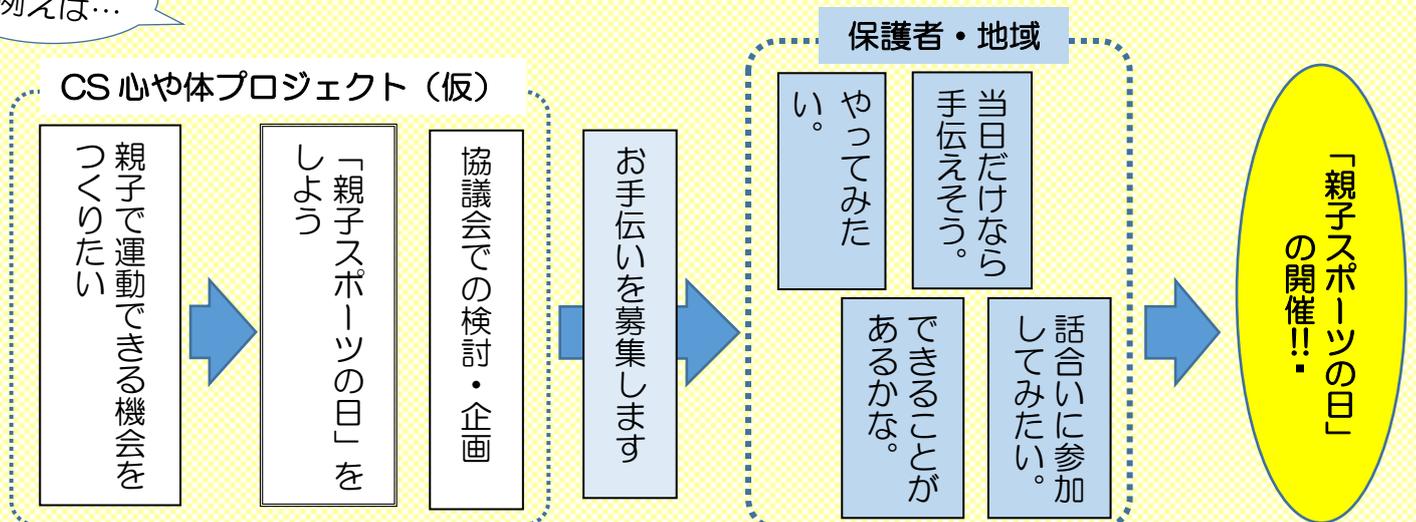
保護者はどうかかわるの？ 負担は増えるの？

上宿小 CS イメージ図



学校経営協議会の中で必要に応じて「プロジェクトチーム」ができます。そこで検討をして企画を立てます。実施の際に地域の方や保護者の方にお手伝いの協力を呼びかけます。「～しなければならない」ではありません。「やってみようかな」という気持ちで協議会と保護者・地域の皆さんが協力・連携して、子どもたちを見守り育てていけるようになりたいと思います。

例えば...



今後、協議会の取組について皆さんにお伝えしていきたいと思っています。ご意見、ご質問などございましたらお知らせください。(上宿小 042-345-0041)